



北陸大学 (石川県)

伝統文化が息づく古都「金沢」で、日本語力を身に付け、日本文化を学ぶ。

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

北陸大学について

北陸大学は「自然を愛し、生命を尊び、真理を究める人間の形成」を建学の精神・教育理念に掲げ1975年に開学し、2025年には創立50周年を迎えます。

現在は薬学部、医療保健学部、国際コミュニケーション学部、経済経営学部の4学部7学科を有しており、本学の使命・目的である「健康社会の実現」に向けた人材の養成を行っています。また、2025年4月には大学院医療保健学研究科医療保健学専攻を開設します。

1993年「国際交流センター」（国際交流室）を開設、1994年「留学生別科」を設置して以来、世界各国から留学生を受け入れています。

2014年には「北陸大学の国際化ビジョン」を策定し、大学の国際化・グローバル人材の養成について一層の発展を推進しています。



国際交流センターについて

国際交流センターは世界の大学とさまざまな交流を計画し、実施しています。現在、本学はアメリカ、イギリス、スペイン、ロシア、オーストラリア、モンゴル、タイ、インドネシア、マレーシア、カンボジア、中国、韓国の大学と協定を締結し、ニュージーランド、ドイツの大学とは友好校として北陸大学の学生を派遣したり、姉妹校からの学生を受け入れたりしています。

また、国際交流センターでは外国人を含むスタッフが、語学を勉強するときのアドバイスをしたり、海外の文化や生活情報、海外旅行や留学といった実践的なことの相談にも応じています。海外留学に関しては、北陸大学が主催するものだけでなく個人で行ける留学の情報も提供しています。

② 国際交流の実績

海外姉妹校・友好校等：73

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2024年：留学生数 265人、日研生 5人（大使館推薦：4人、大学推薦：1人）
2023年：留学生数 226人、日研生 4人（大使館推薦：3人、大学推薦：1人）
2022年：留学生数 183人、日研生 6人（大使館推薦：5人、大学推薦：1人）

④ 地域の特徴

金沢市は石川県の県庁所在地であり、人口約46万人の地方都市です。武家文化の色濃く残る金沢は、公家文化の京都とは異なる風情を有しており、伝統と文化が息づいています。2015年には北陸新幹線が開通し、2020年10月には日本海側初の国立美術館である「国立工芸館」が開館するなど、今、日本で一番注目されている観光地の一つです。自然にも恵まれ、夏には海水浴、冬にはスキーができます。また、温泉地としても有名です。治安が良く物価も安いので生活しやすい都市です。





■研修・コースの概要

① 研修・コースの目的

b) 主に日本語能力の向上のための研修
日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本事情・日本文化に関する研修を行うもの。

② 研修・コースの特色

留学生別科では、大学や大学院への進学を目指す留学生、日本語力の向上や日本体験を目的とする留学生を対象に、授業を行っています。日本語のレベル別にクラスが分かれていて、午前は日本語を総合的に学ぶ授業、午後は日本文化や日本語能力試験対策、大学院進学のための研究計画書等の授業を行っています。

③ 受入定員

10名（大使館推薦 5名、大学推薦 5名）

④ 受講希望者の資格、条件等

日本語能力試験N4相当以上の能力があることが望ましい。

⑤ 達成目標

・入学時の語学力に応じて、N3～N1相当の学力を修得する。

・日本の社会や文化に対する理解を深め、自分の言葉で説明できる。

⑥ 研修期間（在籍期間）

2025年9月中旬～ 2026年8月下旬
（在籍期間：2025年9月16日～2026年8月31日）

⑦ 奨学金支給期間

2025年10月 ～ 2026年8月

⑧ 研修・年間スケジュール

9月	渡日 秋学期入学式（2024年は9月17日） 秋学期開講
10月	学園祭 日本文化体験活動（秋季研修）
11月	研修旅行
12月	日本語能力試験 日本語コンテスト 冬休み
1月	秋学期期末試験
4月	春学期開講
5月	日本文化体験活動（春季研修） 研修旅行
7月	日本語能力試験 日本語コンテスト 春学期期末試験 ピーチデー
8月	修了式（8月上旬） 帰国

時間割例

	1時間目 (9:15～10:45)	2時間目 (11:00～12:30)	3時間目 (13:20～14:50)
月	日本語Ⅴ（文型読解）	日本語Ⅷ（総合演習）	特講Ⅴ（文法）
火	日本語Ⅷ（会話聴解）	日本語Ⅵ（文章表現）	文字語彙Ⅱ（漢字）
水	日本事情Ⅱ	日本事情演習Ⅱ	日本語Ⅴ（文型読解）
木	日本語Ⅴ（文型読解）	日本語Ⅵ（文章表現）	日本語Ⅷ（総合演習）
金	特講Ⅳ（文型読解）	日本語Ⅷ（会話聴解）	



⑨ コースの修了要件

研修期間1年で必修・選択科目を合わせて30単位以上取得した留学生について、留学生別科修了証書及び成績証明書を発行します。

⑩ 研修・コース科目の概要・特色

1) 研修・コース科目の特徴

一般の留学生別科生と同じ授業を受講します。授業はすべて日本語で行われ、入学時の日本語能力によってクラス分けをします。また、大学院進学を目指す人のために、研究計画書作成の指導も行います。

2) 研修・コース開設科目

I) 必須科目

- ・日本語科目 9コマ、12,150分
読む・書く・話す・聞くの4技能をバランスよく学びます。また各種の試験対策の授業もします。
- ・日本事情 1コマ、1,350分
日本の文化について勉強します。茶道や金箔工芸など体験型の授業も行う他、研修旅行にも行きます。

- ・日本事情演習 1コマ、1,350分
日本で生活するうえで必要な各種手続の方法を説明したり、生活上の相談をします。

Ⅱ) 選択科目

- ・文字語彙／研究計画書作成／資格日本語（N1試験対策）／専門科目 各科目90分／1週間
漢字学習や語彙を増やしたい学生には「文字語彙」、大学院進学を目指す学生には「研究計画書」、N1を目指す学生には「資格日本語」等、目的や興味に応じた科目を用意しています。

3) 研修科目で地域の見学や地域交流の参加出来る科目及びその具体的な内容

- ・日本事情 90分/1週間
リサイクルセンター見学、湯涌温泉足湯体験と氷室見学、金箔工芸見学と体験、和菓子作り体験など。

4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

- ・日本語Ⅶ(会話聴解)
学部生の外国語クラスとの交流活動を行う。
- ・国際交流イベントの開催



① 指導体制

日研究生は、国際交流センター・留学生別科の所属となります。国際交流センター所属の教員が指導教員として履修や研究の指導、日本での生活のサポートをします。

横田 隆志 教授
佐々木 技好 教授
梅本 佳子 講師ほか

■ 宿 舎

大学の寮または大学周辺のアパートを紹介します。また、石川県などが運営している留学生会館もあります。

大学紹介のアパートの家賃は約25,000～35,000円/月です。また、入居時には、手続費として家賃の1か月分、敷金として40,000円が必要です。アパートの保証人には大学がなります。

生活費は、家賃込みで約80,000/月かかります。

■ 修了生へのフォローアップ

FacebookにおいてHokuriku University Study Abroad Facebook Pageを公開しています。本プログラム参加者が随時写真を載せながら近況を報告。本プログラム参加者は当サイトに登録できるようにし、本プログラム終了後の様子をリアルタイムで確認できます。

■ お問い合わせ先 (日本語・英語・中国語対応可)

<担当部署>

北陸大学国際交流センター・留学生別科

住所： 〒920-1180
石川県金沢市太陽が丘1丁目1番地

TEL： +81-76-229-2626 (直通)
FAX： +81-76-229-0021
Email： iec@hokuriku-u.ac.jp

<ウェブサイト>

北陸大学留学生別科：
www.hokuriku-u.ac.jp/department/jlc/index.html

北陸大学：
<http://www.hokuriku-u.ac.jp/>

